

# 第35回国家戦略特別区域諮問会議 千葉市提出資料

平成30年6月14日  
千葉市長 熊谷 俊人

## 千葉市の国家戦略特区指定のイメージ

平成28年1月29日 第3次指定（東京圏に追加指定）

# 幕張新都心の中核とした「近未来技術実証・多文化都市」の構築

### ドローン等の先端技術の活用

ドローン・自動走行等の活用による  
子育て世代、高齢者などの利便性向上



幕張新都心の  
高層マンションまでの  
医薬品等の配達



ICTを活用した  
遠隔服薬指導



## ◎ 宅配



**全国唯一!**

**ちばドローン実証ワンストップセンター**  
(H30.3.23設置)

```

    graph LR
      A[実証実験希望者] --> B[窓口  
千葉市  
相談、調整  
情報提供]
      B --> C[関係府省  
所轄警察  
関係自治体  
など]
      C --> B
      B --> A
  
```

➡ **民間事業者の実証実験をスピーディーに実施!**

## ◎ 宅配以外

### 法人向け「ドローンフィールド」

- ◆本市独自に平成29年12月開設
- ◆実証実験の場として市有施設3か所を無料提供
- ◆フィールドに限らず橋梁、下水道を始め様々な事業者の要望に応じ市内全域で場の提供を検討

➡ **民間事業者の技術開発を促進!**

- ・楽天AirMapと連携
- ・フィールドの運用にUTM（無人航空機管制）システムを導入



| 検討範囲 | 物流倉庫 ~ 東京湾      | 東京湾 ~ 花見川                            | 花見川 ~ 幕張新都心 (若葉住宅地区)    |
|------|-----------------|--------------------------------------|-------------------------|
| 予定実験 | ○物流倉庫における荷物配送実験 | ○花見川上空飛行の実験 (道路橋等の横断)<br>○東京湾海上飛行の実験 | ○若葉住宅地区におけるポート着陸、荷物配送実験 |

千葉市では宅配の取組みに加え、ワンストップセンターとドローンフィールドのソフト・ハード両面の支援体制を構築!

➡ **「規制のサンドボックス」の活用を推進し、あらゆる分野でのドローンの利活用、新ビジネス創出を支援していく!!**

## 規制改革提案

オンライン診療が行われた患者については、  
**都市部も含め、その患者の居住する場所にかかわらず、オンラインでの服薬指導を可能としていただきたい。**

### 現行制度

- 利用者の居住する場所を訪問させることが容易でない場合として厚生労働省令で定める場合  
(国家戦略特別区域法 第20条の5 第1項第2号)
- 利用者の居住する地域における薬剤師の数及び薬局の数が少なく、薬局と利用者の居住する場所との間の距離が相当程度長い場合又は通常の公共交通機関の利用が困難な場合  
(H28.9.1厚生労働省関係国家戦略特別区域法施行規則第31条)
- 医療資源の乏しい特定の区域に居住する者に対し、遠隔診療が行われた場合に、薬局開設者が薬剤師に本特例の利用者の居住する場所を訪問させることが容易でない場合に、テレビ電話装置等を用いて遠隔服薬指導を行われることを可能とするもの  
(H29.11.10薬生発1110第2号 厚生労働省施行通知)



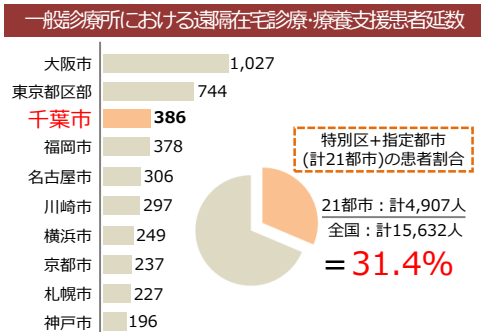
**千葉市（都市部）において、  
この制度に基づき実施することは困難**

# 都市部におけるオンライン服薬指導の実施

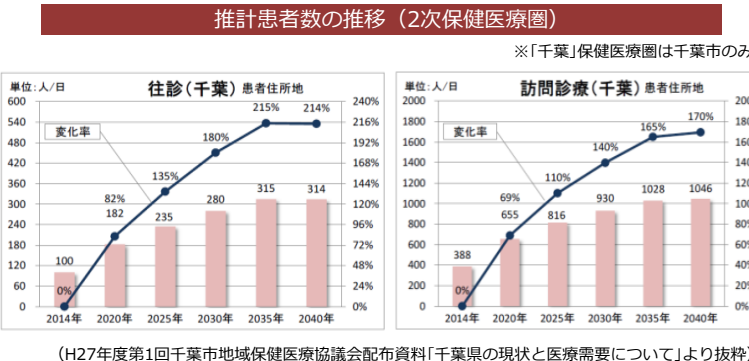
～スマホ・タブレットを活用した「一気通貫」のオンライン医療サービスの実現～

## 千葉市におけるオンライン服薬指導の実施目的

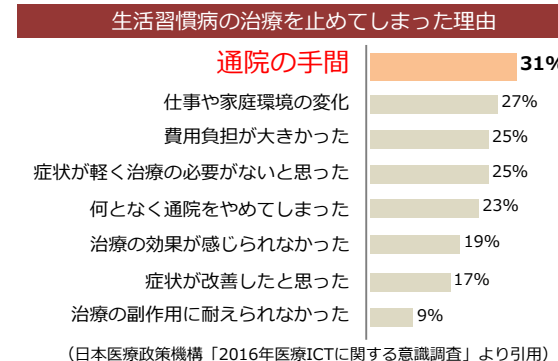
### 都市部における遠隔診療の現状



### 在宅医療の増加予測



### 様々な事情で起きがちな“治療中断”



(厚生労働省『平成26年医療施設(静態・動態)調査』より抜粋作成)

都市部にもオンライン診療に対するニーズが確実に存在

高齢者人口の増加により、在宅診療が必要な患者数が更に増加する見込み

通院の手間などから慢性疾患の治療中断が生じ、重症化が懸念される

都市部で増加するニーズに対し、**通院負担軽減による通院率向上、慢性疾患等の重症化防止、医療費抑制**が求められる

対面診療を補完する**オンライン診療の活用**  
 加えて、診療～服薬指導、薬の授受までの**「一気通貫」のオンライン医療の実現**

(想定される対象者への効果)  
 高齢者、就業者層、子育て世帯等において、生活の利便性向上とともに、医療機関や薬局での待ち時間に対するストレスからの解放、時間の有効活用



# 都市部におけるオンライン服薬指導の実施

～スマホ・タブレットを活用した「一気通貫」のオンライン医療サービスの実現～

## 実証エリア

※市内のうち、まずは以下のエリアで実施

○ 千葉市美浜区打瀬1～3丁目（幕張ベイタウン）

○ 〃 若葉3丁目（若葉住宅地区） ※若葉住宅地区については2019年4月より順次入居となることから、今後実施を検討。

## <エリアの特徴>

- ・約1km四方に人口約25,700人がコンパクトに集積
- ・将来的にはドローンによる無人配送を目指しているエリア



**多くの利用者見込み  
事業者が参入しやすい環境**

- ・街びらき(1995.3)から20年以上が経過
- ・40～50代の人口割合（約43%、約11,000人）および  
※市平均29%  
 県外への通勤者割合（約40%、約5,400人）が市内No.1  
※市平均22%



**40～50代の忙しい就業者  
「高齢者予備軍」が多く住むエリア**  
 …今後爆発的に高齢化が進むおそれ

- ・0～14歳の年少人口割合(約19%、約4,800人)も市内屈指の高さ



**子育て世帯が多く、居住年齢層の若いエリア**

